

糖尿病薬は脂肪肝、脂肪肝炎に効果あり！？

肝臓川柳

脂肪肝 効果期待と ニュースあり

(期待とニュース…とにゅーす…とにゅ…とうによ…とうによ…糖尿病薬)

脂肪肝、脂肪肝炎に対して承認されている治療薬は現在まだありませんが、糖尿病を合併している方に糖尿病治療薬を投与すると、脂肪肝や脂肪肝炎が改善することが以前から知られています。インシュリン抵抗性を改善するピオグリタゾンが有名ですが、体重増加や他の癌のリスクなどの問題があります。

最近の糖尿病治療薬のSGLT2阻害剤やGLP-1アナログ薬が現在話題になっており、SGLT2阻害薬は…

脂肪肝の肝機能障害を(一部の例では肝線維化なども)改善し、効果がある程度持続するとの報告があります。

GLP-1アナログ剤は…

体重減少作用、脂肪肝改善作用があり、現在脂肪肝炎を対象にした治験が行われています。

糖尿病治療薬は、糖尿病に対してのみでなく、脂肪肝、脂肪肝炎の治療薬になる可能性があるのではないかと注目されています。



これだけ覚えておいて損はない！今回のポイント

糖尿病治療薬のSGLT2阻害薬は脂肪肝に対して一部効果が出ているという報告あり

GLP-1アナログ薬は脂肪肝炎を対象に治験も行われている

糖尿病に対してのみでなく、脂肪肝、脂肪肝炎の治療薬になる可能性に注目されている

(文：文：福井県肝疾患診療連携拠点病院 肝疾患センター長 野ツ俣 和夫)